

「(仮称)T-LOGI一宮」着工のお知らせ

最小分割倉庫床 750 坪～入居可能な希少なランプ型物流施設が誕生

東京建物株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員：野村 均／以下、当社）は、この度、「(仮称) T-LOGI一宮」（愛知県一宮市）の地鎮祭を終え、着工しましたことのお知らせします。本施設は、当社が愛知県内で開発する初の物流施設となります。

「(仮称) T-LOGI一宮」は、地上4階建て、延床面積約23,600坪の各階接車が可能なランプウェイ式マルチテナント型物流施設で、2023年9月の竣工を予定しております。



＜(仮称) T-LOGI一宮 建物外観イメージ＞ ※実際と異なる場合があります

■「(仮称) T-LOGI一宮」の主な3つの特徴

【① 幅広い荷物の輸送に対応可能な施設立地】

本物件は、2021年3月に開通した東海北陸自動車道「一宮稲沢北」ICより僅か0.2kmと高速道路へのアクセスに優れた立地となります。さらに、同じく東海北陸自動車道の「一宮西」IC（本物件から約3.3km）を利用し、隣接する一宮JCTから名神高速道路へも容易にアクセスできるため、愛知県内のみでなく関西・関東圏への広域配送にも適した立地となります。加えて、愛知県を南北に縦断する幹線道路「西尾張中央道」（本物件の前面道路）に面しており、下道でも容易に名古屋市内へ荷物の配送を行う事が可能です。

▶ 物流集積地「小牧」エリア迄 高速道路利用約 18 分

▶ 名古屋市内エリア迄 下道利用約 35 分



< 広域図 >



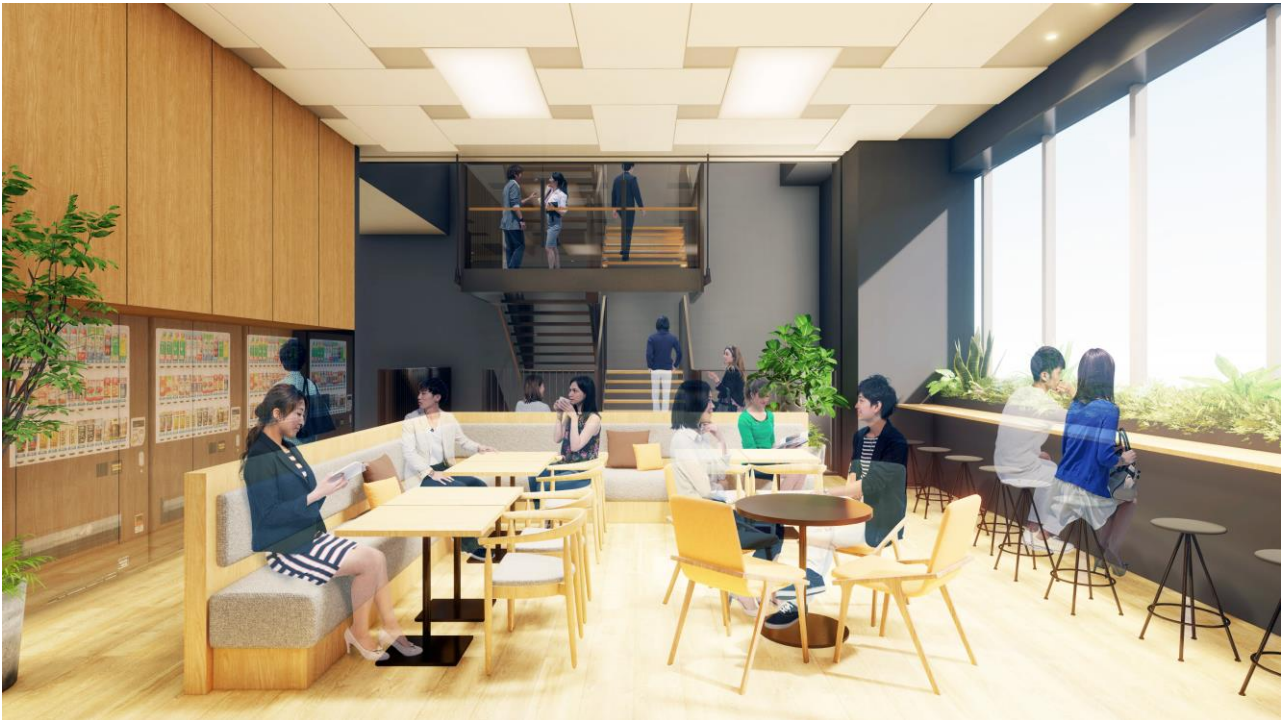
< 周辺図 >

【②幅広い荷物に対応可能な施設スペック】

- ・各階バース接車により平屋使いが可能
- ・最小分割倉庫床約 750 坪～と希少な小規模区画での募集有
- ・W11.5m×D11.5mのロングスパン採用
- ・倉庫内ブレースの削減により無駄な壁が少ない為、柔軟なレイアウトが可能

【③希少な3フロア垂直接続パーティカルラウンジ設置】

本施設については利用者の就業環境に配慮し、2～4階各階に憩いの場となるラウンジを設置。さらに3フロアのラウンジを行き来が可能なパーティカル仕様としました。



< (仮称) T-LOGI一宮 ラウンジイメージ > ※実際と異なる場合があります

■物件概要

物件概要	竣工	2023年9月(予定)
	所在地	愛知県一宮市萩原町林野字鷺宮52番1他(地番)
	交通	東海北陸自動車道 「一宮稻沢北」IC約0.2km 「一宮西」IC約3.3km 名古屋高速16号一宮線 「一宮東」IC約5.3km
	敷地面積	約10,040坪(予定)
	延床面積	約23,600坪(予定)
	規模	地上4階
	形状	シングルランプ型
	設計	株式会社大林組 名古屋支店
	施工	株式会社大林組 名古屋支店
	構造	RC/S造
	耐震区分	耐震(予定)
	倉庫仕様	プラットフォーム
梁下有効天井高		各階5.5m
柱スパン		W11.6m×D11.5m
床荷重		1階2.0t/m ² ・2~3階1.5t/m ²
ドッグレベラー		1フロア当たり9機実装
バース数		152台分(40ft接車可能)(予定)
駐車場		173台
トラック待機場		8台(予定)
特記事項		2~4階の各階にラウンジ設置(予定)
募集条件		契約形態
	契約年数	5年~ご相談
	入居開始時期	2023年10月(予定)
	最小分割面積 (倉庫・事務所・バース込み)	約1,070坪(予定)
	総貸床面積	約23,600坪(予定)

【本件リリースに関する問い合わせ先】

東京建物株式会社 ロジスティクス事業部 野本 TEL:070-2799-0396

WEBからのお問い合わせ <https://www.t-logi.jp/>